

ホロホロ山登山

参加人数35名・2019、6、9(日曜日)・くもり・気温19

山岸 肇 山名ホロホロ山(ポロポロ・ペツ)1、322Mルート白老とど松コース、日帰り登山
 行動予定:岡志別公園集合、出発6:30 ポロケシナイ公園苦小牧と合流集合、開会式7:30 登山道移動
 準備体操後登山開始8:00、頂上11:00昼食後下山12:00、登山口14:00閉会式後入浴
 岡志別公園着解散17:00

記録

ホロホロ山からの音を聞き

風の音、川の音、鳥の声、歩く足音、話声、笑い
 歓声を聞き35名一步一步汗をかき山頂へ
 ゆくり、ゆくり、癒されながら登る。

ホロホロ山の案内版紹介(アイヌ語)

大変、非常、甚大、(じんだい)もたらすとか はなは
 ホロホロ山川の被害を言う意味する(甚だ大なる川)

1合目オツカヨの沢 (若い男)

2合目ウムレクの松2本立っている(夫婦)

3合目ピリカの沢 (乙女)

4合目林道交差点 (沢の出会い)

5合目ヌペーラン (涙坂)

6合目 ?

7合目タツニタイ (見晴)

8合目カンナリのかんば (雷のダテカンバ)

9合目 ?

山頂 やれやれ 山頂看板にタッチ

山頂近くに咲く花 うすピンク色

山頂近くに通称ホロホロ桜?...今咲いている。

小さい花びらずーと咲いてほしい初夏の花

ここで

問題:峰桜?千島桜?ホロホロ桜?さてどれ

大きな木

横たわるダケカンバ・サマツキのかんば

自然の影響で?風、雪、風、雨、雷などで倒れ

それでも成長つづけ 登山者の足を止める。

夢のあるインホメイション ポード

ホロホロ山は大なる川で 若い男と乙女?

涙しながら?...頂上をめざした?

夫婦?...じつに楽しい夢のある案内板ある

少し耳に

今日曇り青空を期待し整備された山道に行く

伊達と白老にまたがる火山である山

三角点名は徳心別山 標高の高いホロホロ山頂

側に 支笏洞爺国立公園にあるのはホロホロ山

のみで伊達、白老、共に各市町内最高峰である

リーダーがいて 安心

リーダーの気配りと参加者の協力があって

安全に全員が怪我も無く楽しく登山、下山

温泉で汗を流し

湯ぶねにつかり 思い出す(いいゆだねー)

リーダー皆様お疲れさまでした。

初めての記録緊張

記 やT, Y

写真

